METHOD FOR REGISTERING AND RETRIEVING IMAGE INFORMATION

Publication number: JP3020870 (A)

Publication date: 1991-01-29 Inventor(s): MATSUOKA YASUSHI

Applicant(s): PFU LTD

Classification:

G09G5/36; G06F17/30; G06T1/00; G09G5/36; G06F17/30; G06T1/00: (IPC1-- international: 7): G06F15/40; G06F15/62; G09G5/36

- European:

Application number: JP19890154508 19890619

Priority number(s): JP19890154508 19890619

Abstract of JP 3020870 (A)

PURPOSE:To register image information corresponding to an image by registering the image information based on the universal and objective features of the image. CONSTITUTION: When, for example, the information of the images representing the various kinds of poses of a person are registered, a graphic model consisting of the set of line segments representing the head, the body, the hands, and the legs is selected as the graphic model, and is displayed by superimposing on the image. Only deformation within the range of prescribed restriction, for example, the deformation corresponding to the motion of the joint of the person and compression with length of each segment 100 are permitted for the graphic model, and it is superimposed on the image of the person. At this time, the numeric value information of the ratio of length of each segment 100 and an angle between the segment 100 and an adjacent segment 103, etc., represent the universal and objective features of the image, and they are stored with the image information as key information equivalent to a key word without being conscious by an operator. In such a way, the image information corresponding to the images of the person with the various kinds of poses can be registered.

Data supplied from the esp@cenet database -- Worldwide

(9) 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-20870

⑤Int. Cl. *
⑤ 06 F 15/40

識別記号 530 L ❸公開 平成3年(1991)1月29日

G 06 F 15/40 15/62 G 09 G 5/36 庁内整理番号 7313-5B 8125-5B 8839-5C

-審査請求 未請求 請求項の数 3 (全 7 頁)

60発明の名称 画像情報の登録および検索方法

②特 願 平1-154508

②出 頤 平1(1989)6月19日

⑫発明者 松岡 泰史

神奈川県大和市深見西4丁目2番49号 株式会社ビーエフ ユー大和工場内

⑪出 願 人 株式会社ビーエフユー 石川県河北郡字ノ気町字字野気ヌ98番地の2

四代 理 人 弁理士 青木 朗 外4名

明細

1. 発明の名称

画像情報の登録および検索方法

2. 特許請求の範囲

1. 面像情報を入力して画像表示器上に画像と して表示し、

該画像に適した図形モデルを選択し、

該画像に重ねて該図形モデルを表示し、

所定の制約の範囲内で該図形モデルを対話的に 変形して該画像に顯和せしめ。

該画像情報と共に、該画像に調和した図形モデルに関する数値情報の概をキー情報として該画像 情報に対応させて記憶することを特徴とする画像 情報の登録方法。

2. 請求項1記載の方法により登録された画像 情報とキー情報の組を記憶し、

特定の画像を画像表示器上に表示し、

該表示画像に適した図形モデルを選択し、

該表示画像に重ねて該図形モデルを表示し、

所定の制約の範囲内で該図形モデルを対話的に

変形して該表示画像に顕和せしめ、

該表示画像に調和した図形モデルの一部または すべてを指定することによって該図形モデルに関 する数値情報の組の一部またはすべてを検索用キ 一情報として選択し、

該検索用キー情報にほぼ一致するキー情報を探 し出すことによって該表示画像に類似した画像を 検索することを特徴とする画像情報の検索方法。

3. 前記探し出す過程は推論により探し出す過程である論求項2記載の検索方法。

 発明の詳細な説明 (産業上の利用分野)

本発明は様々なポーズの人間あるいは動物の絵 等の画像に対応する画像情報を登録する方法およ び登録された画像情報を検索する方法に関する。

近年のハードウェア技術の進歩にともない、コンピュータが取り扱う情報の質が多様化している。 つまり徒来型の文字、数値、テチスト、 医形を分 機能に加え、ビデオやオーディオの様に画像や 音声を扱い、それらの入力、編集、加工、及び出 力機能等を追加する動きである。

本発明は、このうち画像について、画像情報を データベースの形で登録する方法および登録され た情報の検索方法に言及する。

(従来の技術)

画環情報をのものは各画素における色の強度を 表わすデータの集まりである。したがって一般の データペースの様に、情報そのものの中に含まれ る重要な語をキーワードとして設定して、このキ ーワードに添いて検索するという手法はとること ができない。

多数の画像情報を登録し、その中から必要なも のを埋し出す方法の第1には、本や資料を1頁す つがるりながら探し出す場合と同様に、画像を表 系器上に表示し、順次表示画面を切り換えながら 人間の目で探し出すという方法がある。

第2には、画像情報に画像の属性を表わすキー ワードを付加して登録し、このキーワードに基い て一般のデータベースと同様な手法で検索を行な うという方法がある。 画像の属性としては「人間」、 「動物」、「植物」等の分類、さらに人間であれ ばそのポーズの名称例えば「座っている」、「直 立不動」、「機を向いている」等がある。

(発明が解決しようとする課題)

第2の方法ではキーワードをいかに選切に付加 するかが問題になる。つまり、画像の皮及を物像を らえて言葉にしてキーワードにするわけである が、物像のとらえ方は人によって多様であり、実 用的なものとするためには評細に分析してキーワ ードを付けていかなければならず、かなり根気を 要する仕事となって、現実的でない。

したがって本発明の目的は、上記の間離点を克 限し、画像データベースに最適な登録および検索 方法を提案することにある。

(課題を解決するための手段)

本発明に係る画像情報の登録方法は画像情報を 入力して画像表示界上に画像として表示し、該画 能に適した図形をデルを選択し、該画像に重ねて 該図形をデルを表示し、所定の制約の範囲内で該 図形をデルを分話的に変形して該画像に顕和した といる。 が関する数値情報の超をキー情報として該画 が情報に対応させて記憶することを特徴とするも のである。

示画像に顧和せしめ、該表示画像に顧和した図形 モデルの一般またはすべてを指定することによっ で該図形をチルに関する数 鉱情機 包起の一部 はすべてを検索用キー情報として選択し、 鉱 検 用キー情報にほぼ一致するキー情報を指数 より詳し出すことにする。 まり詳し出すことでも 電像を検索することを特徴とするものである。

(作用)

例えば人間の様々なポーズを表わす画像の情報 を登録する際には、図形モデルとして頭、関、手 を表わす部分の集まりからなる図形モデルを選 択し、面板に重ねて表示する。図形モデルは所定 の制的の観回内の変形、例えばこの例では人間の 関節の動きは相当する変形と各本で変な合わせら の情報の分が終されて人間の画板を変しなもかせら れる。このとき各セグメントの長さの比率 および 限り舎ったセグメント間の角板等の数値情報 い 便の普遍的客観的特徴を表わしており、これらが 後作者に憲過されることなく、前近のキーワード

持閒平3-20870(3)

に相当するキー情報として画像情報と共に記憶される。

検索の際には、まず検索の基になる画像が表示 される。これは検索のために特に作成された画像 も登録されている画像の1つでも良い。登録の 限と同様に図形モデルが重ねて表示され、重なり 合う様に変形をすた機にはその図形モデルから得 される各種の数値構成検索の基にる画像の普 個の客観的特徴を扱わしている。検索用キーで の情定は数値情報の指定によるのでなく図形モデ ルの状態評価によるので、登録時と同様に慢作者 は数値情報を裏慮することなく、図形的特徴のみ から検索することができる。

(実施例)

第1 図は本発明の方法が適用されるシステムの 一例を表わす図である。

本システムはワークステーション10、それに 付随するディスプレイ装置14、キーボート20、 紙に増かれた絵あるいは写真を画像情報の形に変 第2 図は第1 図のシステムにおいて画像情報の 登録を行なうための処理のフローチャートである。 また第4 図〜第7 図 図処理の 各及階における状態 役別するための図である。第2 図にしたがって 画像情報の登録処理について説明する。

第4図の様に、8種類のポーズの人間の絵があ ものとする。このうちの1つ、例えば(2)構 に変わす絵をイメージスキャナ16(第1図)分 小して画像情報に変換して入力レ(ステップョ)、 ディスプレイ14上で表示する(ステップも)。 ハードディスタ12内に検納してある図形モデル た選択し(ステップ・)、第6図の様な図形モデル を選択し(ステップ・)、第6図の様な図形モデル レイ14上に重ねて表示する(ステップ4)。次

にマウス18 年便。て四那モデルを対話的に変形 して第7回の様に図形モデルと画像をと重ね合わ せる (スナップを)。第5 図に変わされた図形モ デルの対話的機体による変形は関加の技術で実現 可能である。第5 図中 100で代変的に変わされた をセグメント局の角度も変更可能である。 また、この変形操作中において、各モグメント間 の検索関係は変わらない。

次にキーボード20またはマウス18からの指 示に基いて、パーソナルコンピュータ10内の CPUは現在表示されている図形モデルの評価を 行なう(ステップ1)。評価パラメータは各セグ メントの長さの比率および隣接するセグメント間 の角度である。以上の評価パラメータは画像情報 に対応付けられてハードディスク12内へ格納さ れる(ステップな)。

この様な順序を経て第4図(1)~(8) 欄の 画像が登録される。

第3図は以上の様にして登録された画像情報の

中から所望の画像を検索するための処理のフロー チャートである。

まず、検索の基になる画像をイメージスキャナ 1 8 から入力するかまたはマウス 1 8 を用いてデ イスプレイ 1 4 上に脅咳するかあるいはハードディスク 1 2 内に格納されているものをロードして ディスプレイ 1 4 上に表示する (ステップ a)。 次に、第 2 図ステップ c~ 「の過程と同様にして 図形をデル選択、表示、変形、およびその結果の 評価を行なう (ステップ b~ c)。検索の基にな る面像を第 4 図(2) 個の画像にすると、その結 単独 第 7 側のほとなる。

第7回に表わされる様に図形モデルの一部のセグメント 200~202を選択する (ステップ・)と、
セグメント 200~2024回互の長さの比率と角度
210、212が検索用キー情報の組となる。これらの 値に近い値(値の差が所定の範囲内である)のキー情報を有する面後情報(第4回(5))層)が推 輸などにより探し出され(ステップ8)、あれば ディスプレイ14上に表示される(ステップ1)。

特問手3-20870(4)

この様にして、第4 図票(2) 編の絵と右膜の 形が類似している絵である第(5) 編の絵が群し 出される。この通程において、操作者は検索キー が何であったか、すなわちセグメント 200~ 202 の長さの相互の比率および角度210、212の値につ いては何の金鑑する必要はない。

次に前途した推論により探し出す過程を具体的 に説明する。

第8図は画像情報の他の例について推論の過程 を説明するための図である。

- 図手を参照されたい。この図形モデルはインタラクティブな変形が可能で変形は人間の体の動きを反映したものとなる。本図では上半身を対象としたモデルを想定している。

この図形モデルによって得られる情報が事象となる。前途の例と異なり、ここでは、襲の角度などではなく、各節点の向きを事象の要素としている。この図形モデルは体の軸と腕の構成の2種類の高に大別される。

第9図は推論の過程を説明するためのデシジョ

ンツリーの例を示している。このデシジョンツリーは全身、膝から上のほぼ全身、上半身、胸から上、顔のアップ等の人物写真の構成による分岐をする。ここでは事象の節点のIDから上半身の分岐であることが判断される。

第8図 (b) 間には、図形モデルの体の軸のラ インが示されている。デシジョンフリーの次の階 層では体の軸と膝の視成による分検が展開されて もの向きによる分検が展開されている。分検の 点の向きによる分検が展開されている。分検の終 むりには、上半界モデルを使って登録されて版会 オメージの内、体の軸のライン上の各接点の向き が事象と同じであるもののリストが得られる。

第8回(c)揺には、図形モデルの脳の軸のラ インが示されている。上配と同様な手順でデジシ ョンフリーの脳の構成の分岐をとり、脳の構成が 同じもののリストを得る右手系と左手系の両方に ついてリストを得る。 各リストに共直して現れる 簡健イメージ面の検索によりまかる。

結局、図形モデルから得られる事象の大まかな 分類(ここでは、体の軸と製の構成)の図数だけ、 デシジョンフリーをなぞり一致する画像イメージ などのリストを得る。この通程では前向き推論が 使えたと思う。それらのリストの中の共適必要素 を検索により束め敷終的な結果のリストを得る。

[発明の効果]

以上述べてきたように本発明によれば、画像の 普遍的客観的特徴に基いて画像情報の登録および 検索が行なわれる。この処理を画像データベース ヤCADシステムのフロントエンドとして組み込 めば、文字、図形等と同様に絵や画像を意のまま に容易に取り入れることが可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明が適用されるシステムの一例を 表わす図、

第2図は本発明に係る画像情報の登録処理のフローチャート、

第3図は本発明に係る画像情報の検索処理を表

わすフローチャート、

第4図~第7図は本発明に係る登録処理および 検索処理を説明するための図、

第8図は推論の過程を説明するための他の画像 情報の例を表わす図、

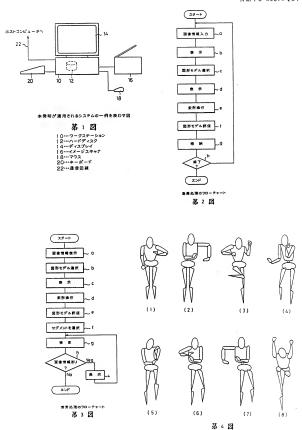
第9回は推論の過程を説明するためのデシジョ ンツリーを表わす図。

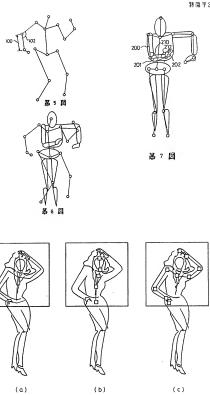
特許出願人

株式会社ピーエフユー 特許出額代理人

并理士 青 木 朗 并理士 石 田 敬

弁理士 平 岩 賢 三 弁理士 山 口 昭 之 弁理士 酉 山 雅 也





第 8 図

特開平3-20870(7)

